

「住みたくなるまち日本一」を目指して

富谷市記者会見資料②
令和4年6月29日
企画部企画政策課
担当：小山
連絡先：022-358-0517

「住みよさランキング2022」3年連続宮城県第1位

株式会社東洋経済新報社による「都市データパック 2022年版」の調査結果が発表され、富谷市が「住みよさランキング」で3年連続宮城県第1位となりました。

本ランキングは「安心度」「利便度」「快適度」「富裕度」の4つの視点からなる20の指標における偏差値を算出し、その平均値を総合評価として順位付けしています。

なお、調査対象は全国の792市と東京特別区20区（千代田区、中央区、港区は除く）の計812市区となっており、北海道・東北地区では第4位、全国では第72位となっています。

引き続き、本市の将来像「住みたくなるまち日本一」を目指して、まちづくりに取り組んでまいります。

記

【住みよさランキング2022結果】

■宮城県

順位	自治体名	偏差値	全国順位
1位	富谷市	52.34	72位
2位	仙台市	51.49	138位
3位	名取市	51.29	161位
4位	岩沼市	51.13	188位
5位	塩竈市	49.71	406位

■北海道・東北地区

順位	自治体名	偏差値	全国順位
1位	天童市	52.70	47位
2位	盛岡市	52.49	58位
3位	会津若松市	52.42	66位
4位	富谷市	52.34	72位
5位	東根市	52.29	78位

※6月13日、「都市データパック2022年版」にて公表。

居住に関する民間調査

▶住み続けたい自治体ランキング（株式会社リクルート調査）

県内第1位（2022年）※以下4つの魅力項目で県内第1位

- ・子育てに関する自治体サービスが充実している
- ・介護や高齢者向けサービスが充実している
- ・人からうらやましがられそう
- ・魅力的な働く場や企業がある

▶街の住みこちランキング（大東建託株式会社調査）

県内第1位（3年連続 2019年、2020年、2021年）

東北第1位（2年連続 2020年、2021年）

▶住み続けたい街ランキング（大東建託株式会社調査）

“住み続けたい街”、“街に誇りがある”東北第1位（2021年）